

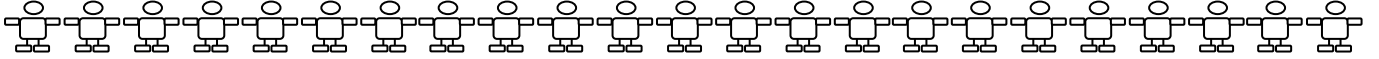
発行：2021年 第4号 1月1日（土）

三国中校区「なかよし地域ネット」通信

発行者：三国中校区「なかよし地域ネット」人権のまちづくり推進連絡会

会長 白木 博昭 / (文責) 事務局長 楠 良司

連絡先： 小郡市教育委員会 人権・同和教育課 電話 72-2111 内線532



第6回 三国中校区「人権のまちづくり交流会」を開催しました！

11月20日（土）に、ふれあい館三国にて、第6回三国中校区「人権のまちづくり交流会」が開催されました。2020年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、残念ながら開催することができず、2年ぶりの開催となりました。交流会では、人権・同和教育課の荒巻さんより「人権ってなんだろう？」あーすちゃれんじャーの川野さんより「子どもたちの未来を応援」というテーマで講話がありました。新型コロナウイルス感染症の対策を取りながらの開催でしたが、地域のみなさまが久しぶりに集まって交流をすることができました。

具体的な内容につきましては、2月に三国中校区人権問題啓発推進委員会より紙面で地域のみなさまに報告される予定です。

すべての子どもたちの教育条件に関する署名について

2021年度も、昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の感染防止の面から、個人署名をやめ趣旨に賛同していただける組織・代表者名による団体署名に取り組みました。集まった署名をもとに、「奨学金制度の改善と拡充」「教職員の配置充実」「学び場支援事業をはじめとする社会教育制度の充実」等を求め、11月8日（月）には小郡市・小郡市教育委員会に対して、11月24日（水）には福岡県教育委員会に対して要請行動が行われました。すべての子どもたちの豊かな教育のために、今後とも署名活動へのご理解とご協力をお願いいたします。

修学旅行に行ってきました！！（三国小・のぞみが丘小）

各小学校共に、新型コロナウイルス感染拡大を受けて、修学旅行が延期になりました。10月に入ると感染が落ち着いてきたことで、原子爆弾によってひきおこされた悲惨な現状や、被爆者の方々の立ち上りを学ぶためにナガサキに修学旅行に行くことができました。

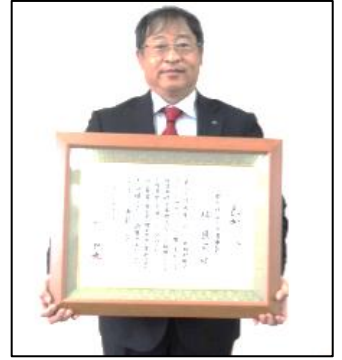
ナガサキの地では、被爆者の方に当時の様子や思いを直接聞かせていただいたり、歴史的遺構をフィールドワークで回ったりするなかで、平和への思いを肌で感じる経験ができました。また、そのような悲惨な戦争を二度と繰り返してはいけないという思いを込めて、平和集会を行い、平和をつくっていくのは私たち自身であることを、宣言してきました。やはり、当事者の方に直接話を聞くこと、現地に赴いて自分の肌で感じることは、非常に大切なことであるとあらためて感じさせられました。

ナガサキに赴き、平和について学んだ今回の経験は、6年生にとって今後の生活に生きてくれることを信じています。



楠さん、おめでとうございます、そしてこれからもよろしくお願ひします！

11月10日（水）、小郡市表彰式にて、三国中校区「なかよし地域ネット」人権のまちづくり推進連絡会の事務局長である楠 良司さんが、長年にわたり地域住民のつながりと人権意識向上のために貢献されたことに対して、小郡市より社会功労者として表彰されました。「地域のつながりをより強いものに」という楠さんの思いと、地域のみなさまのご理解・ご協力によって三国中校区の人権のまちづくりの取り組みは充実したものになってきました。今後も、楠さんの活躍と三国中校区の人権のまちづくりの取り組みがより充実したものになるよう願っています。



笑って、わいわい声を出そう！～久々の集まり、津古わいわいクラブ～



11月9日（火）10時から津古区の「わいわいクラブ」が10か月ぶりに開催されました。

わいわいクラブは、声を出して笑い放題！健康でいましょう！と、白木博昭会長がごあいさつをされ、健康体操からスタートをしました。

おごおりレク健康隊が、小郡弁で楽しく号令をかけ、皆さまが体を動かはじめると、「いたたた〜」と漏れきこえ、「よかよか無理せんでね〜」と、ご近所同士の笑いを誘っていました。ゆっくり体をうごかした後は、ピンポン球や柔らかいボールを使ったゲームを行い、わいわい楽しく過ごされていました。

新型コロナウイルス感染症も少し落ち着いてきましたので、毎月第2火曜日は、「わいわいクラブ」で地域のつながりも戻ってきそうですね。

まぜこぜチームが楽しい！～三国校区老人連合会でグランドゴルフ大会！～

木々の色づき紅葉が映える一ノ口公園で、11月7日（水）8時30分～三国校区グランドゴルフ大会が開催されました。（主催：三国校区老人連合会／協賛：西日本シティ銀行）

三国校区の自治会（10行政区）から集められた84名の皆様のご参加があり、三国校区老人連合会の荒瀬義弥会長の「10年以上続いている大会です。お互いに声をかけあって楽しい大会にしましょう」とごあいさつをされました。

くじ引きで「まぜこぜメンバーチーム」が決まると、早速、ボールを打ち、「カーン」「パチーン」と気持ちの良い音がグランドに響きました。

参加された方の最高齢は92歳！元気なプレーで、楽しまれていらっしゃいました。

参加された方からは「久しぶりに笑うたバイ」「歩いた〜」「元気になった〜」など、声が聞かれ、プレーの後には、安武俊昭副会長が、順位やホールインワン賞を発表すると、またまた笑い声や拍手で盛りあがった表彰式となりました。

地域の皆様でお顔を合わせると、ほっと安心できて楽しいですね。

